〇 飼料用麦の輸入方式

- 〇 飼料用麦については、政府(総合食料局)が登録した輸入業者(18商社)から買入し、買受資格のある実 需者団体(農業者団体、中小企業団体(9団体))に対し、条件を附して、売渡し。
- 〇 従来は、一般国家貿易により輸入を行っていたが、国内実需者のニーズにきめ細かく対応した品質・価格の飼料用麦の供給を目的として、平成11年から輸入業者と国内実需者等があらかじめ結びついた SBS方式を導入し、順次拡大。小麦は平成14年から、大麦は平成19年から全量SBS化。

O 麦の登録輸入業者(18商社) (20年度)

三井物産、三菱商事、丸紅、伊藤忠、 住友商事、双日、兼松、豊田通商 カーギル、組合貿易 等

〇 実需者団体(9団体) (20年度)

全農、飼料工業会、全麦連、 全飼協、全酪連、全畜連、 全開連、肉事協、日鷄連

「新たな麦政策大綱」(平成10年省議決定)

- 2. 現行施策見直しの方向
- (4) 飼料用麦等

輸入方法の弾力化や多様化等を図る観点から、 特定用途の麦の一部にSBS方式を段階的に導入 する。

〇 飼料用輸入麦の輸入実績

1 小麦 (単位:トン)

	平成16年	17年	18年	19年	20年
中国	20, 672	39, 339	4, 998	19, 798	5, 216
ウクライナ	2, 666	0	0	0	0
カナダ	2, 729	9, 626	72, 038	18, 678	6, 446
米国	19, 502	1, 155	1, 165	48, 345	53, 086
豪州	6, 007	42, 476	10, 951	1, 470	8, 000
計	51, 576	92, 596	89, 152	88, 291	72, 748

2 大麦 (単位:トン)

	平成16年	17年	18年	19年	20年
中国	1, 519	0	0	64, 416	4, 759
ドイツ	132, 227	0	0	0	0
ウクライナ	90, 643	0	59, 916	0	0
カザフスタン	0	0	0	0	3, 600
ロシア	0	0	0	57, 398	3, 395
カナダ	83, 182	210, 932	302, 789	145, 453	226, 289
米国	405, 511	160, 778	153, 585	500, 570	413, 662
アルゼンチン	0	0	0	15, 300	7, 200
豪州	487, 432	760, 542	607, 411	412, 612	315, 383
計	1, 200, 514	1, 132, 252	1, 123, 701	1, 195, 749	974, 288

出典:日本貿易統計